



大組 (大当町)

◆屋台 嘉永6年以前の作、作者不詳

◆彫刻 影雲堂吉門・片桐兵助「竜」

◆天幕 立川富種「八岐大蛇退治」

◆天幕 後藤岩五郎「鞍馬の牛若丸」

◆天幕 鈴木伝十「蘭」、「獅子に牡丹」

◆天幕 竹に虎、「牛若丸と弁慶」

◆天幕 頼朝の放し鶴

◆天幕 先代屋台は雄踏町の二階屋台という。

志組 (新町)

◆屋台 慶応2年、立川和四郎作と伝える

◆彫刻 立川「虎の子渡し」、「石橋山の合戦」、「獅子の玉遊び」、「栗穂に鶉」、腰板に「波に千鳥」

◆天幕 迦陵頻伽と飛竜

可組 (蟹町)

◆屋台 大正6年 棟梁坂田歌吉

◆彫刻 新美常次郎「日本武尊と賊」、林萬吉「一の谷の合戦」

◆天幕 伊藤松治郎「牛若丸と弁慶」、「八岐大蛇退治」

◆天幕 笑門に福来る(北斎漫画)

ひ組 (東町)

◆屋台 平成9年 棟梁小池清

◆彫刻 早瀬宏「司馬公の瓶割」、「証誠寺」、「狐の嫁入り」、「風神・雷神」

◆天幕 麒麟・賭弓・川遊び(鳥獣戯画を題材)

貴船神社神輿

◆製作 明治14年 棟梁鈴木勇次郎

◆彫刻 小栗岩十

◆銅鏡 元禄十年八月の銘

◆御簾 寛延元年辰八月の箱書

*旧神輿が存在し、その部材に「宝永四年丁亥七月」の記銘がある。



も組 (本町) 元宿

◆屋台 明治13年 棟梁鈴木伝十

◆彫刻 立川富種「八岐大蛇退治」

◆天幕 後藤岩五郎「鞍馬の牛若丸」

◆天幕 鈴木伝十「蘭」、「獅子に牡丹」

◆天幕 竹に虎、「牛若丸と弁慶」

◆天幕 頼朝の放し鶴

◆天幕 先代屋台は雄踏町の二階屋台という。

寿組 (砂町)

◆屋台 明治29年 作者不詳

◆彫刻 鈴木伝十「獅子の玉遊び」

◆天幕 伊藤松治郎「八岐大蛇退治」

◆天幕 大村善太郎・鈴木宇平「九尾の狐」

◆天幕 竹に虎(安政年間)

◆天幕 先代屋台は二階建てであったという。

な組 (中町) 中宿

◆屋台 明治39年 棟梁坂田歌吉

◆彫刻 伊藤松治郎「鐘馗の鬼退治」

◆天幕 「獅子に牡丹」、「熊襲退治」

◆天幕 早瀬利三郎「司馬公の瓶割」

◆天幕 かくれ里(北斎漫画)

◆天幕 先代の屋台は、文久3年立川昌敬作

よ組 (横町)

◆屋台 明治40年 棟梁平野勘藏

◆彫刻 伊藤松治郎「黄石公と張良」

◆天幕 「児島高德の桜木の誓文」

◆天幕 大村善太郎「加藤清正の虎退治」

◆天幕 野々垣清三郎「司馬公の瓶割」

◆天幕 五仙人

田組 (田町)

◆屋台 昭和27年 棟梁小池佐太郎

◆彫刻 浦部一郎「大江山鬼退治」

◆天幕 「張道陵仙人」、「八岐大蛇退治」

◆天幕 「七福神の祝い舞」、「二十四孝」、「鐘馗」、「呂洞賓」

◆天幕 南総里見八大伝